

令和5年度 新庄村立新庄中学校 学校評価(自己・学校関係者)評価書

評価	A:期待以上【目標を達成した】 B:ほぼ期待通り【おおむね目標を達成した】 C:やや期待を下回る【あまり目標を達成できなかった】 D:改善を要する【目標を達成できなかった】
----	---

自己評価			学校関係者評価		
項目	評価	分析・改善の方策等	項目	評価	自己評価に対する意見等
教育全般	B	おおむね良好な結果であるが、昨年度と比べるとAの数値が下がっている。特に、学校へ行くのが楽しいと感じられない生徒が4人いるのが気になる。日常の声掛けや教育相談等に努めていく。また、生徒が頑張っている様子を、学校だより・学年だより・ホームページ等でお知らせして、各家庭の話題にしよう。昨年度より、前期(1～4年)・中期(5～7年)・後期(8・9年)で教育活動に取り組んでいる。今後も保護者・地域と協力してよりよい教育を目指していく。	教育全般	B	学校へ行くのが楽しいと感じられない生徒(C:3人 D:1人)が気になる。しっかり対策をしてほしい。
授業改善	B	「授業は工夫されて分かりやすい」について肯定的な意見がほとんどであるが、Aの数値がやや低い。今後も生徒が主役となる授業づくりやICT機器を使った授業等を通して授業改善に取り組んでいく。	学習指導	B	昨年度の数値との比較ができると、今年度の教育活動を行うことでどのような効果が出たかを把握することができる。 保護者項目「我が子は、学習内容を理解している」の否定的回答が31%であることが気になる。しっかり分析をして対策してほしい。 漢字検定・数学検定・英語検定について、モチベーションをしっかりとって取り組んでほしい。検定合格に向けて努力することが大切である。
学習評価	B	おおむね良好な結果であるが、今後も生徒・保護者に分かりやすい評価の説明を行うよう取り組んでいく。			
家庭学習の充実	B	家庭学習について課題がある。学校では、自習時間に家庭学習の計画を作成したり、タブレットを持ち帰ってタブレットドリルを行う等、家庭学習が充実する取り組みをしている。今後は、授業とつながる課題を出す等の工夫をしていき、各家庭での声掛け等をお願いしていく。			
体験的学習	A	「ふるさと新庄学」では、今年度は新しい枠組みで取り組んだが、生徒は一生懸命取り組むことができた。今後も、地域を中心にした活動を推進していく。8年生は「職場体験学習」に意欲的に取り組むことで、貴重な体験をすることができた。			
特別活動	A	生徒会活動については良好な結果である。小中合同行事の企画・運営を行ったり、執行部主催の合同授業(コミュニケーション力を高める授業)を行ったり等、生徒会活動に意欲的に取り組んでいる。学校行事(村合同運動会・学習発表会等)については、4-3-2に分かれて取り組むことで、各ブロックの最上級生はリーダーシップを發揮した。また、小中合同で児童と一緒に取り組んだり、異学年交流をすることで、小学生に優しく教えたりできている。今後も、生徒が主体的に取り組める活動にしていく。	生徒指導	B	『いじめ問題への取り組み』について、来年度はPTA総会等で保護者に丁寧に説明を行う。 不登校の問題については、周りの大人たちが寄りそい、地域が温かく見守っていくことが大切である。
規律・生活習慣	B	おおむね良好な結果である。ほとんどの生徒は授業規律がしっかりしていて、落ち着いた学校生活が送れている。今後も、あいさつ・整理整頓等に関して指導を行っていく。			
共感的な集団作り	A	生徒会・縦割り班・異学年交流等の活動を通してリーダー性が身についている。今後も、学級活動・生徒会活動・部活動等を通して、お互いが高め合えるような集団作りをしていく。			
教育相談	A	定期的に生徒アンケートをとって教育相談を行うことで、生徒理解に努めている。また、生徒支援委員会で、情報共有を行いながら気になる生徒や事案について協議している。今後も、通常の教育相談はもとより、日常の声掛けをしっかり行い、生徒の変化を見逃さないように努めていく。また、家庭との連携を密にしていく。			
いじめ防止	B	「いじめ」について、4人の生徒が否定的回答をしているのが気になる。今後も、日頃から生徒の様子をよく見たり、いじめのアンケートや教育相談等を行っていく。各家庭にも何か気になることがあったら、学校の方への連絡してもらう。	保健・安全指導	B	生徒項目「進んでよりよい生活習慣づくりや体力づくりをしている」の否定的回答が39%であることが気になる。スマホ・ゲーム等の使用時間が長く、睡眠時間が短いことが原因であると考えられる。難しい課題であるが、対策する必要がある。
保健・安全指導	A	おおむね良好な結果である。健康診断結果の通知や保健だより・掲示物・集会等の呼びかけで、望ましい生活習慣や健康についての情報発信を行っている。今後も、体育や部活動などを通して、体力の向上を図っていく。			
家庭・地域連携	A	良好な結果である。保育実習・調理実習(家庭科)、新庄太鼓(音楽科)、職場体験学習(総合的な学習の時間)、スキー実習(体育科)等、地域の方々に多くの活動でご協力をいただいている。また、「ふるさと新庄学」では、村役場や道の駅等の協力をいただき、多くのアドバイスを支援をいただいている。今後も、地域・家庭・学校が協力して、「心豊かにたくましく生きる新庄っ子」を育成していく。また、ふるさと新庄学・職場体験学習・新庄太鼓・傘踊り等では地域の方のアドバイスや支援をいただき、充実したものになっている。今後も、地域の方と一緒に活動を行う活動を大切にしていって、その様子を学校だよりやホームページ等で発信していく。			